

アリ ブン アビ タ リブ (半) : 士からカリフへ

:

明: “ライオン”、アリ の人生。

目: [事言者ムハンマド彼の教友たちの物](#)

より: ア イシャ ステイシ

日 5 Mar 2013

集日 31 Mar 2013

アリ は第4代目の正 [カリフ](#)



でした。彼は 言者ムハンマド、アブ バクル、ウマル、そしてウスマ ンのあとを ぎ、ヒ
ジュラ 656年から661年まで、神の法に基いてムスリム帝国を治めました。アリ は 言者
ムハンマドの年少の 兄弟、そして 子でもあり、その幼少期を敬 する 兄弟の崇高な性 を
模 したり、イスラ ムを学んだりして ました。アリ は高 な 士として成 し、 な肉体を
持った自己主 の い男性となりましたが、神とその使徒ムハンマドを してやまず、慎ま
しい心を持っていました。ムスリムたちはアリの勇敢さ、 さ、他者への思いやりと 切
心、そして彼によるイスラ ムへの え なき献身によって彼を しています。

マディ ナへと移住した 、アリ は 言者ムハンマドの娘であるファ ティマと 婚しました。

アリ は 世的な富に 心がなく、神のご 悦と来世での永久の至福しか望まなかったため、
二人は 素で り のない生活を送りました。彼らは召使いや奴 を持ちませんでした。アリ
は水を汲んでそれを持ち び、ファ ティマは手が荒れて痛くなるまで 物を挽きました。

ある 、この二人の若き夫 が 言者ムハンマドを れ、召使いが欲しいと んだ 、彼は えた し

い人々がモスクに 山居るのに、彼らにそのような を与えることは出来ないと叱 したのです。

その日の夜、言者ムハンマドはアリ とファ ティマの家を ねました。彼は二人の寝床の端に座り、二人に神を唱念する言 を教えました。彼は、神を思い起こすことが、家事を手 う召使いや奴 を持つことよりもずっと良いということを教えたのです。アリ と彼の家族は神の称 に多大な努力をし、自分たちすら食べるのに困るほど、より している人々に施しました。アリの 大さはとどまるところを知らず、彼は敬意と思いやりをもって全ての人々に接したのです。

大学者イマ ム アフマドは、最も のある教友の一人に、言者の 心な支持者として知られていたアリ を げました。アリ は当然のことながら な 士としても知られ、マッカの不信仰者たちとの 定的な いであったバドルの いにおいてその名を かせました。若き“ライオン”は、一つの例外を除き、イスラ ム初期のすべての 役に参加しました。言者ムハンマドにまつわる真正の 承によると、ハイバルの いにおいて 言者ムハンマドはその年少の 兄弟に して 大な名誉を与えています。

そのとき、言者ムハンマドは教友たちにこう告げ知らせていました。「明日、私は神をその使徒を し、神とその使徒からも される男にこの 旗を手渡す。彼は から逃げ出したりはせず、神は彼によって 利をもたらされるであろう。」言者ムハンマドの教友たちは、一体 に 旗が渡されるのかと一 中思案していました。ウマルブン アル=ハッタ ブは、彼が自分に 率者としての地位を望んだのはそのときだけだったと述べたと言われていますが、その名誉はアリ に授けられたのです。

ムスリム国家に奉仕したウスマ ンブン アッフア ンが 害されたとき、アリ が4代目の正 カリフとして ばれました。多くのムスリムたちはアリ が指 を握ることを期待していましたが、アリ 自身は既に信仰者たちの に反抗心が芽生え始めていたことに 念していました。彼は、言者ムハンマドに一番近かった教友たちの一部がそうするよう 得し、彼らの援 を 束するまで 踏していました。ウスマ ンの 害事件は、若きムスリム国家を「苦 の代」として知られる 期へ移行させました。アリのカリフ には、苦 と が 始つきまといましたが、彼は自らの信念に忠 で、言者ムハンマドのもとで 理と を学びつつ育てられた

人物として相 しい 治をしたのです。

アリ は めて信心深い人物でした。彼はイスラ ムに献身し、日常的にクルア ンと 言者ムハンマドの正しき 行を遵守する指 者として尽力しました。ムスリム で 争が 生したとき、アリ は反逆と内乱の蔓延る国家を 率しようと みました。こうした内 の 代を通して、アリ は先代から く 大なる任 の遂行を常に心がけていました。彼はムスリム国家の命 を 握っていたのです。

アリ とウスマ ンはイスラ ムにおける兄弟であるということが明 に述べられなければなりません。彼ら二人は共に神とその使徒、そしてイスラ ムという宗教に奉仕したのです。二人は共に慎ましく、 かつ敬虔な精神に基いてムスリム国家を 治しました。

アリ は毒のぬられた によって 害されました。暗 者はアリ がモスクで礼 をしている最中に、彼を してその命を ったのです。アブ バクル、ウマル ブン アル=ハッタ ブ、ウスマ ン ブン アッフアン、そしてアリ ブン アビ タリブは皆、卓越した道 的 を持った高 な人物で、彼らはクルア ン、そして 言者ムハンマドによって かれた教 に基づいた 治をしました。

Footnotes:

1

カリフ: 言者ムハンマドの 者として、ムスリム共同体を指 する者のこと。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/2328>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。